

「外国人住民に係る住民登録業務のあり方
に関する調査研究」

中間報告Ⅱ 別冊「アンケート調査結果」

平成21年11月30日

(1) 住民基本台帳担当課に対するアンケート結果	1
(2) 情報システム担当課に対するアンケート結果	11
(3) 外国人登録担当課に対するアンケート結果	31

(1) 住民基本台帳担当課に対するアンケート結果

- 【問 1】 貴団体の住民基本台帳人口（平成 21 年 3 月 31 日現在）を入力してください。
 ※「住民基本台帳関係年報について」により総務省に報告した数値を記入願います。

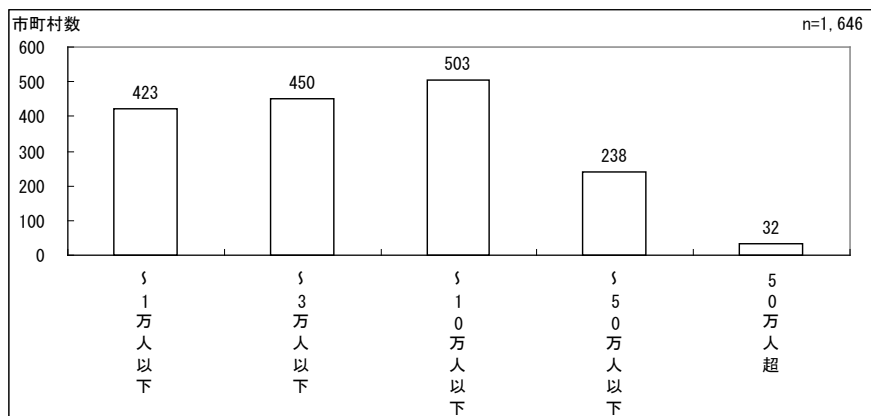


図 日本人住民数（平成 21 年 3 月 31 日時点）

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
～1 万人以下	423	25.7%
～3 万人以下	450	27.3%
～10 万人以下	503	30.6%
～50 万人以下	238	14.5%
50 万人超	32	1.9%
全体	1,646	100.0%

- 【問 2】 本庁（政令市においては、区役所の本庁）以外の支所・出張所等（職員（非正規職員含む）が配置されている窓口拠点で、駅前サービスセンターを含む。）の数を入力してください。

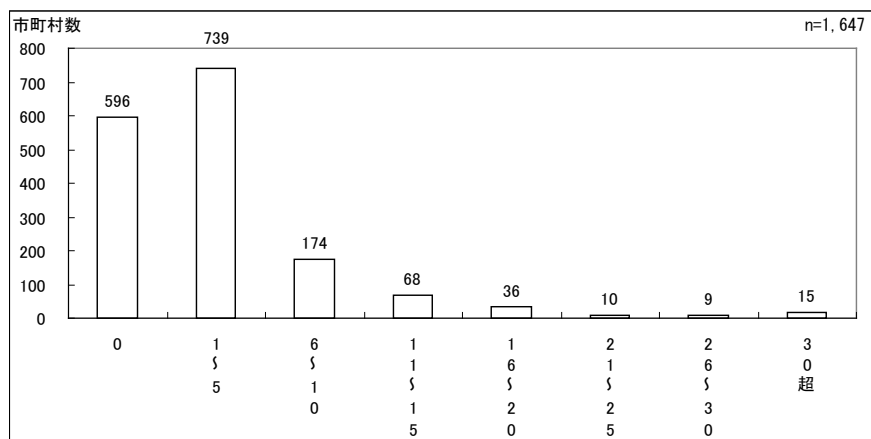


図 支所・出張所等の拠点数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0	596	36.2%
1～5	739	44.9%
6～10	174	10.6%
11～15	68	4.1%
16～20	36	2.2%
21～25	10	0.6%
26～30	9	0.5%
30 超	15	0.9%
全体	1,647	100.0%

- 【問3】 住民基本台帳事務に従事している正規職員数はおよそ何名ですか。
 ※常勤専任を1名として、他業務も併任で行っている職員の方については、従事割合により按分して換算してください。

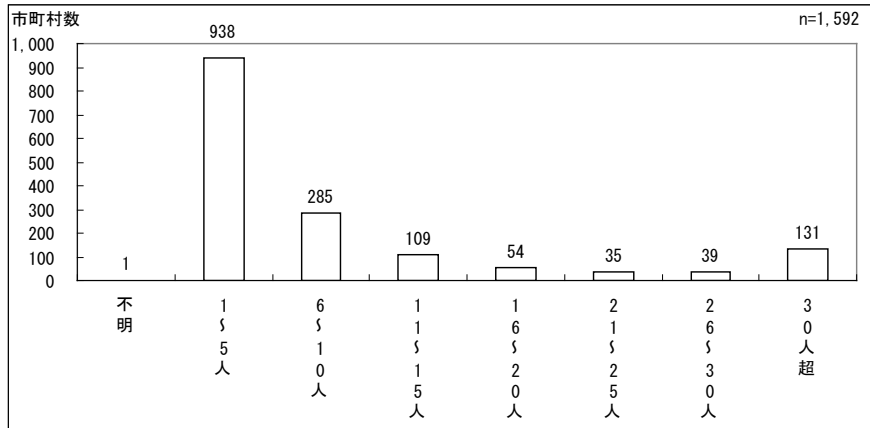


図 住民基本台帳事務に従事している正規職員数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
不明	1	0.1%
1～5人	938	58.9%
6～10人	285	17.9%
11～15人	109	6.8%
16～20人	54	3.4%
21～25人	35	2.2%
26～30人	39	2.4%
30人超	131	8.2%
全体	1,592	100.0%

- 【問4】 住民基本台帳事務に従事している非正規職員数はおよそ何名ですか。
 ※非正規職員とは、正規職員以外の職員であって、臨時職員、嘱託職員、パートタイム職員、派遣労働者、窓口受付相談員などのことを言う（通訳を除く）。

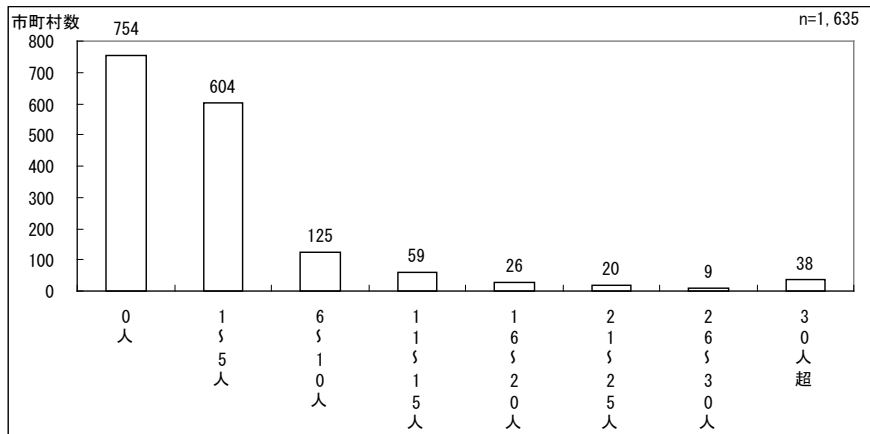


図 住民基本台帳事務に従事している非正規職員数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0人	754	46.1%
1～5人	604	36.9%
6～10人	125	7.6%
11～15人	59	3.6%
16～20人	26	1.6%
21～25人	20	1.2%
26～30人	9	0.6%
30人超	38	2.3%
全体	1,635	100.0%

【問5】 既存住基システムの接続端末数を入力してください。

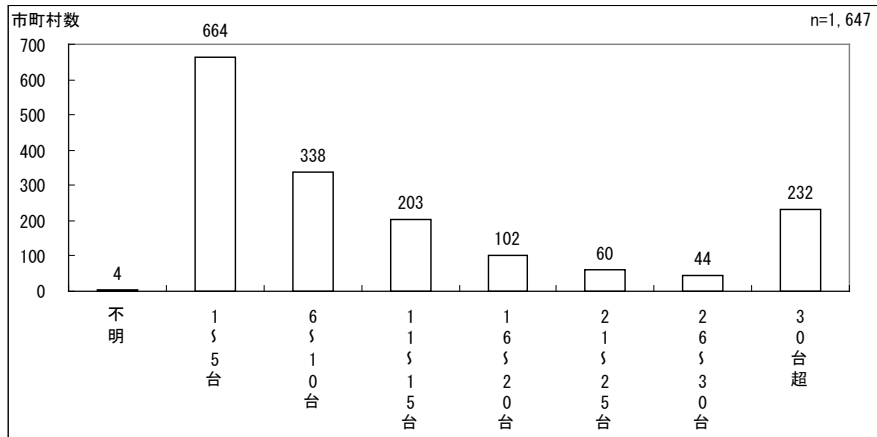


図 既存住基システムの接続端末数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
不明	4	0.2%
1~5台	664	40.3%
6~10台	338	20.5%
11~15台	203	12.3%
16~20台	102	6.2%
21~25台	60	3.6%
26~30台	44	2.7%
30台超	232	14.1%
全体	1,647	100.0%

【問6】 【戸籍の附票】戸籍の附票記載事項通知（法第19条第1項）は、およそ何日に1回行っていますか。

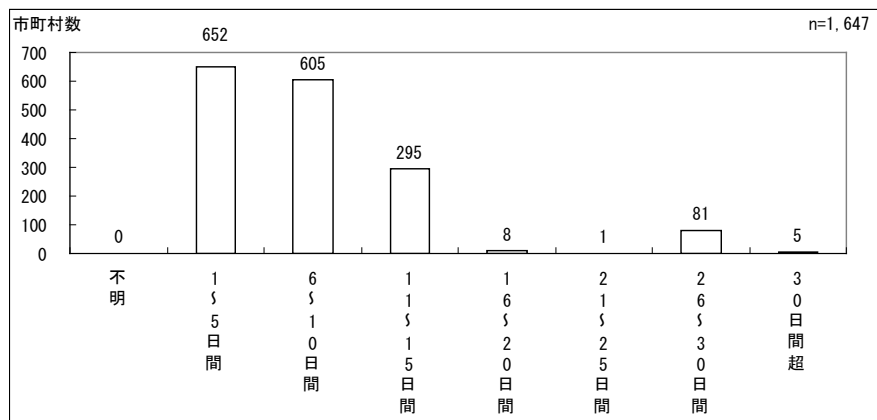


図 戸籍の附票の送付間隔

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
不明	0	0.0%
1~5日間	652	39.6%
6~10日間	605	36.7%
11~15日間	295	17.9%
16~20日間	8	0.5%
21~25日間	1	0.1%
26~30日間	81	4.9%
30日間超	5	0.3%
全体	1,647	100.0%

【問7】 【戸籍の附票】戸籍の附票記載事項通知（法第19条第1項）1回（週1回など）あたりの平均通知数を入力してください。

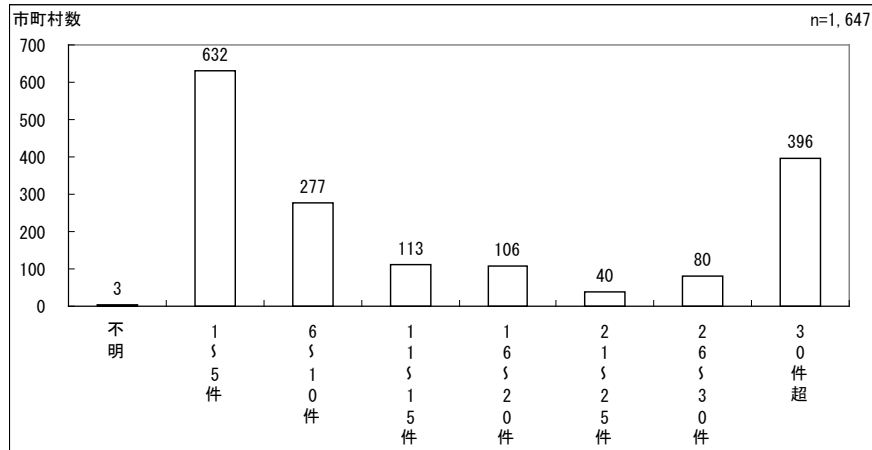


図 戸籍の附票の平均通知件数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
不明	3	0.2%
1～5件	632	38.4%
6～10件	277	16.8%
11～15件	113	6.9%
16～20件	106	6.4%
21～25件	40	2.4%
26～30件	80	4.9%
30件超	396	24.0%
全体	1,647	100.0%

【問 8】 総合窓口は設置されていますか。設置されている場合、その総合窓口は次のうちどれに該当しますか。

- 1-1. 設置している 窓口に案内係等を配置するもの
 1-2. 設置している 住民向け窓口でいわゆる「ワンストップ化」の取り組みをしており、ある窓口で受理した内容を踏まえ、市役所内の事務連携によって、住民が別の部署の窓口に行き手続きをする手間をなくしている。
 1-3. 設置している 住民向け窓口でいわゆる「ワンストップ化」の取り組みをしており、住民向け窓口の集中配置や関連部署の窓口間の物理的な工夫を行っている。
 1-4. 設置している その他の「ワンストップ化」の取組み（自由記入欄あり）
 2. 設置していない（→問 11 へお進みください）

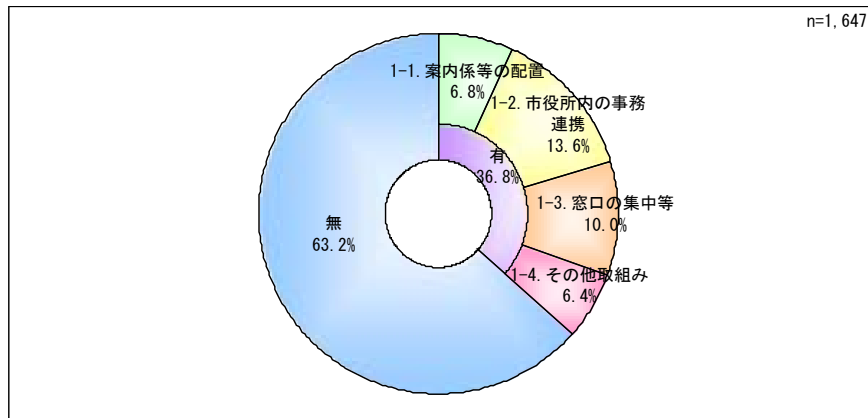


図 総合窓口の設置有無

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1-1. 案内係等の配置	112	6.8%
1-2. 市役所内の事務連携	224	13.6%
1-3. 窓口の集中等	165	10.0%
1-4. その他取組み	105	6.4%
2. 設置していない	1,041	63.2%
全体	1,647	100.0%

【問9】 (総合窓口を「設置している」場合)

総合窓口では、どのような業務を一つの窓口で実施していますか。(複数回答)

1. 外国人登録
2. 国民健康保険
3. 国民年金
4. 介護保険
5. 戸籍
6. 児童手当
7. 障害者福祉
8. 後期高齢者
9. 税
10. その他 (自由記入欄あり)

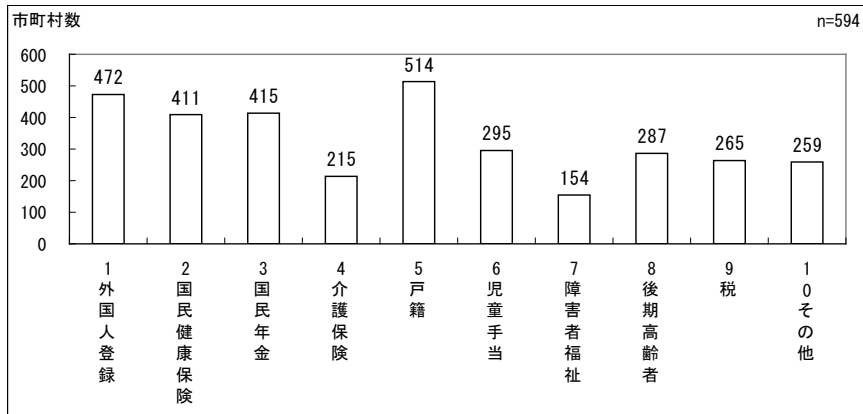


図 総合窓口で実施している業務 (総合窓口の設置をしている市町村の回答)

選択項目	件数(n:実数)
1 外国人登録	472
2 国民健康保険	411
3 国民年金	415
4 介護保険	215
5 戸籍	514
6 児童手当	295
7 障害者福祉	154
8 後期高齢者	287
9 税	265
10 その他	259
全体	594

※ 全体は回答した市町村の数を表す。

【問 10】 (総合窓口を「設置している」場合)
総合窓口化の取組みの契機はどのようなものでしたか。(複数回答)

1. 市町村の行政サービス推進に関する自主的な取組みのうち、特に行政評価 (PDCA 含む)
2. 市町村の行政サービス推進に関する自主的な取組みで行政評価以外のもの
3. 人員削減等の合理化
4. 市町村合併
5. 法制度改正
6. その他 (自由記入欄あり)

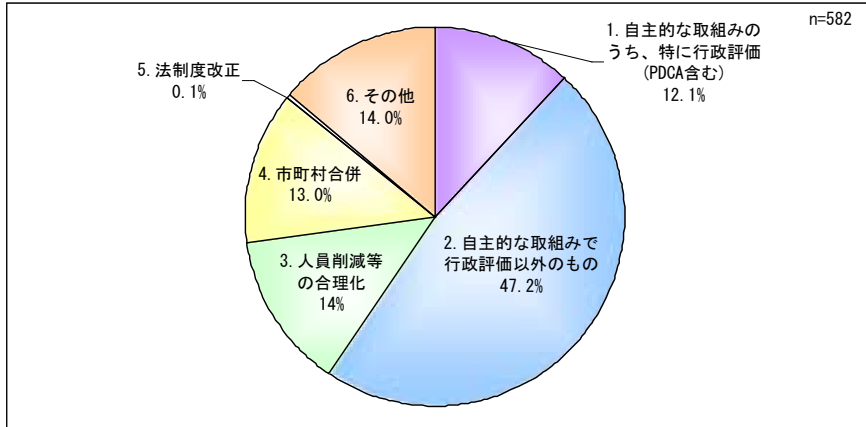


図 総合窓口化の取組み契機 (総合窓口を設置をしている市町村の回答)

選択項目	件数 (n : 実数)
1. 自主的な取組みのうち、特に行政評価 (PDCA 含む)	81
2. 自主的な取組みで行政評価以外のもの	317
3. 人員削減等の合理化	91
4. 市町村合併	87
5. 法制度改正	1
6. その他	94
全体	582

※ 全体は回答した市町村の数を表す。

【問 11】 （総合窓口を「設置していない」の場合）

住民の利便性向上のために最も実現する必要があると思われる総合窓口のタイプは次のうちどれに該当しますか。

1. 窓口に案内係等を配置するもの
2. 住民向け窓口でいわゆる「ワンストップ化」の取り組みで、ある窓口で受理した内容を踏まえ、市役所内の事務連携によって、住民が別の部署の窓口に行って手続きをする手間をなくすもの
3. 住民向け窓口でいわゆる「ワンストップ化」の取り組みで、住民向け窓口の集中配置や関連部署の窓口間の物理的な工夫を行うもの
4. その他の「ワンストップ化」の取組み（自由記入欄あり）

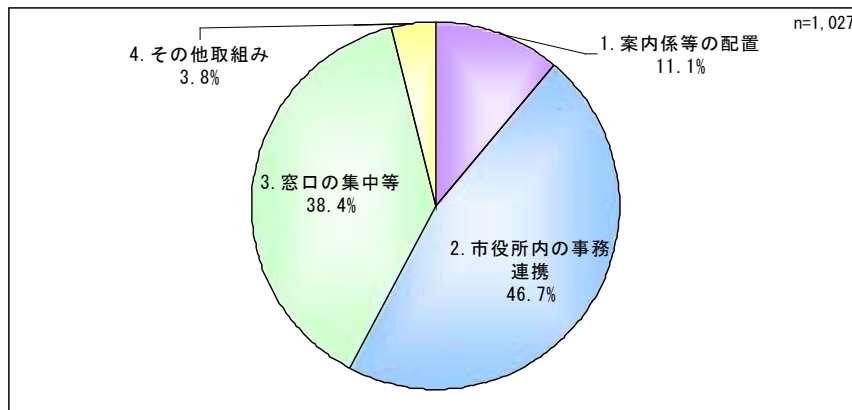


図 利便性向上の為に実現する必要がある総合窓口のタイプ（総合窓口の設置をしていない市町村の回答）

選択項目	件数(n : 実数)	構成比 (%)
1. 案内係等の配置	114	11.1%
2. 市役所内の事務連携	480	46.7%
3. 窓口の集中等	394	38.4%
4. その他取組み	39	3.8%
全体	1,027	100.0%

【問 12】 (総合窓口を「設置していない」の場合)

住民の利便性向上のために実現する必要のある総合窓口は、こういった業務を一つの窓口で実施するものですか。(複数回答)

1. 外国人登録
2. 国民健康保険
3. 国民年金
4. 介護保険
5. 戸籍
6. 児童手当
7. 障害者福祉
8. 後期高齢者
9. 税
10. その他 (自由記入欄あり)

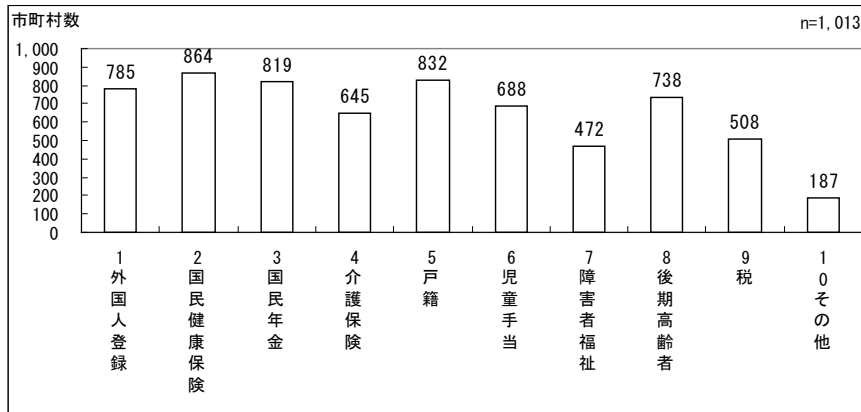


図 総合窓口で実施する必要のある業務 (総合窓口の設置をしていない市町村の回答)

選択項目	件数(n:実数)
1 外国人登録	785
2 国民健康保険	864
3 国民年金	819
4 介護保険	645
5 戸籍	832
6 児童手当	688
7 障害者福祉	472
8 後期高齢者	738
9 税	508
10 その他	187
全体	1,013

※ 全体は回答した市町村の数を表す。

【問 13】 総合窓口を実現する最大の推進要因は何だと思いますか。

1. 予算制約の改善
2. 首長のイニシアティブ
3. 部課室横断的な取組み
4. 各部課室の自発的な取組み
5. 庁舎スペース等物理的な制約の改善
6. 行政評価 (PDCA 含む) の取組み
7. 法制度の制約緩和
8. その他 (自由記入欄あり)

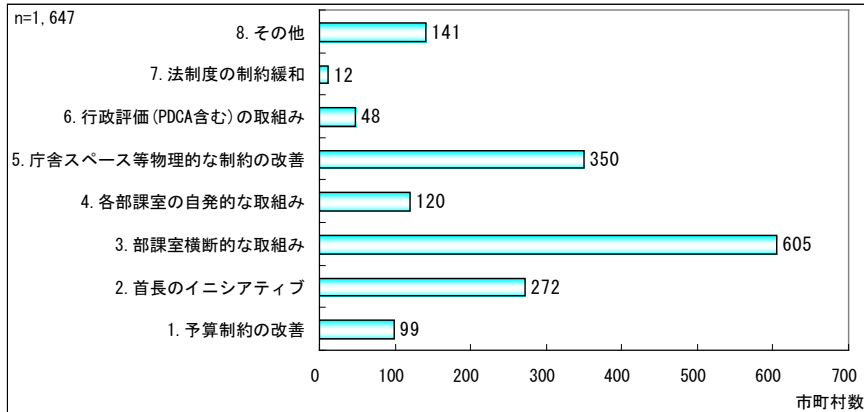


図 総合窓口を実現する最大の推進要因

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 予算制約の改善	99	6.0%
2. 首長のイニシアティブ	272	16.5%
3. 部課室横断的な取組み	605	36.7%
4. 各部課室の自発的な取組み	120	7.3%
5. 庁舎スペース等物理的な制約の改善	350	21.3%
6. 行政評価 (PDCA 含む) の取組み	48	2.9%
7. 法制度の制約緩和	12	0.7%
8. その他	141	8.6%
全体	1,647	100.0%

(2) 情報システム担当課に対するアンケート結果

【問1】 既存住基システムは、次のうちどれに該当しますか。

1. 独自開発（カスタマイズされたパッケージを含む）
2. ノンカスタマイズパッケージ（ノンカスタマイズパッケージとは、アプリケーションベンダーが提供する機能をパラメータの範囲内で変更されているが、ソースコードの変更は実施していないパッケージのことをいう）
3. 住基システムは導入していない（→問14へお進みください）

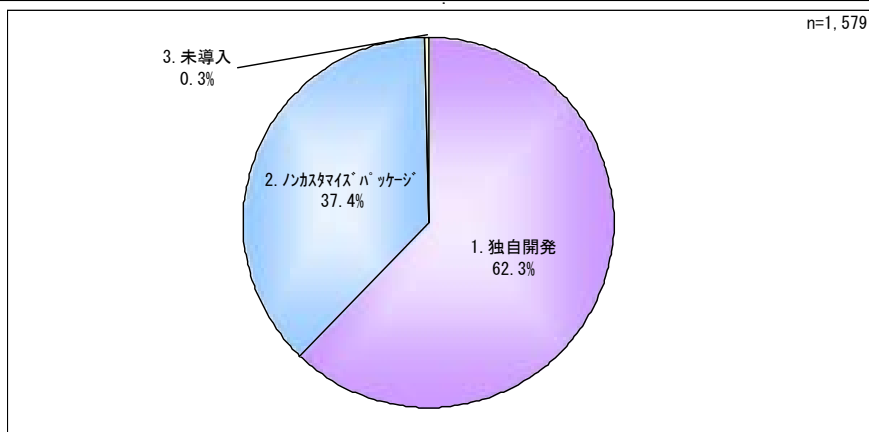


図 既存住基システムの導入

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 独自開発	983	62.3%
2. ノンカスタマイズパッケージ	591	37.4%
3. 未導入	5	0.3%
全体	1,579	100.0%

【問2】 既存住基システムのハードウェアを次の中から選択してください。

1. 汎用機
2. オフコン
3. オープン系サーバ（UNIX、IAサーバ）
4. スタンドアロン（1～3に該当せず、コンピュータを他のコンピュータと接続せずに単体で動作させているもの）

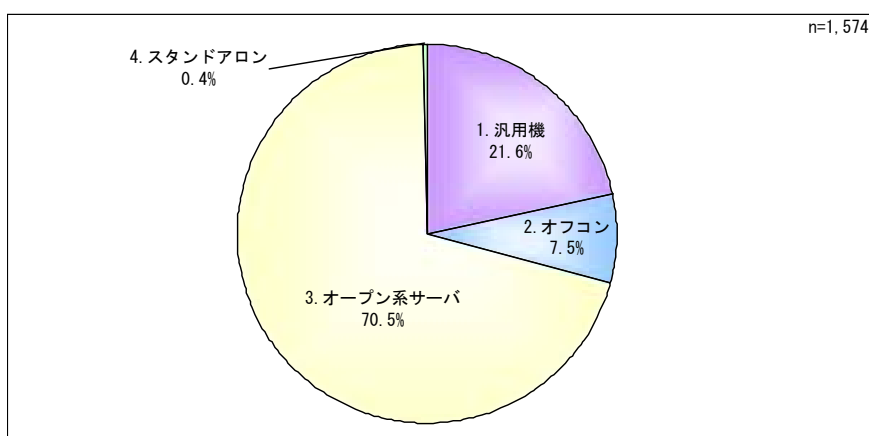


図 既存住基システムのハードウェア

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 汎用機	340	21.6%
2. オフコン	118	7.5%
3. オープン系サーバ	1,110	70.5%
4. スタンドアロン	6	0.4%
全体	1,574	100.0%

- 【問3】 既存住基システムが導入された年月はいつですか。西暦でお答えください。
 ※システム更改された場合は、更改された年月
 ※ハードウェアでなく、アプリケーションについて

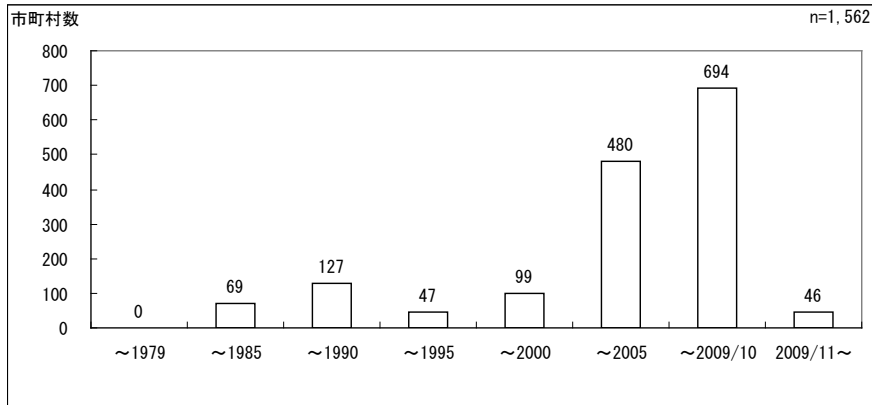


図 既存住基システムの導入年

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
～1979	0	0.0%
～1985	69	4.4%
～1990	127	8.1%
～1995	47	3.0%
～2000	99	6.3%
～2005	480	30.7%
～2009/10	694	44.4%
2009/11～	46	2.9%
全体	1,562	100.0%

- 【問4】 既存住基システムのライフサイクルとして何年を想定していますか。
 ※ハードウェアでなく、アプリケーションについて

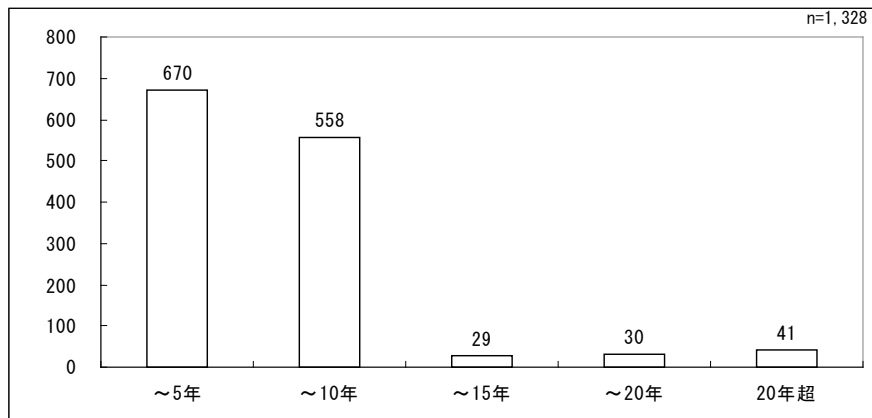


図 既存住基システムのライフサイクル

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
～5年	670	50.5%
～10年	558	42.0%
～15年	29	2.2%
～20年	30	2.3%
20年超	41	3.1%
全体	1,328	100.0%

【問 5】 既存住基システムのデータ管理は、世帯レコードを用いておこなっていますか、個人レコードのみを用いて行っていますか。

※世帯レコード、個人レコードについては、「外国人住民に係る住民登録業務のあり方に関する調査研究 中間報告Ⅰ」の第4章(6)を参照のこと。

1. 個人レコードのみ
2. 世帯レコード

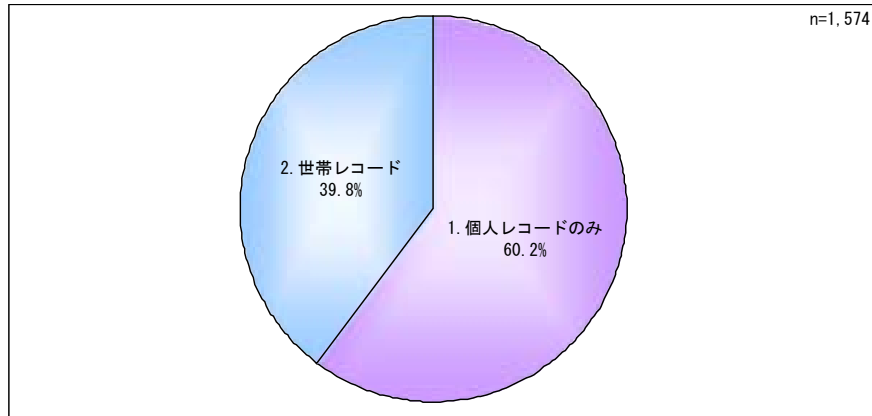


図 既存住基システムのデータ管理

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. 個人レコードのみ	947	60.2%
2. 世帯レコード	627	39.8%
全体	1,574	100.0%

【問 6】 既存住基システムのデータベースは、関係データベース (RDB) ですか。

1. RDBである
2. RDBでない

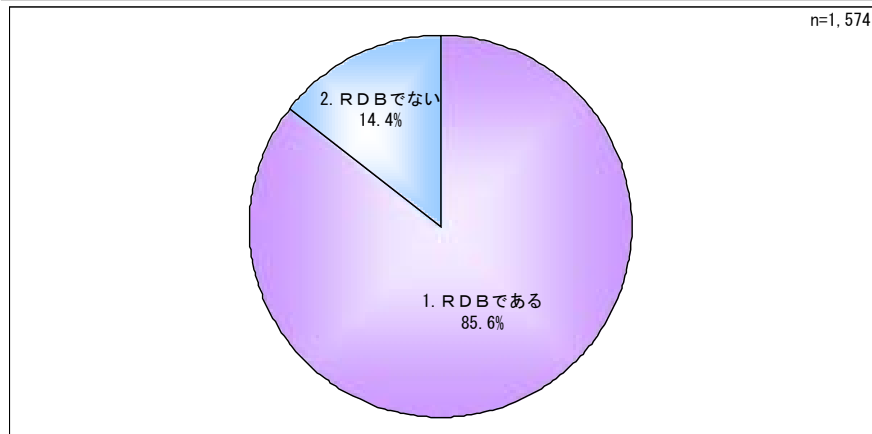


図 既存住基システムのデータベース

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. RDBである	1,348	85.6%
2. RDBでない	226	14.4%
全体	1,574	100.0%

【問 7】 既存住基システムの「氏名」の最大桁数は何桁ですか。

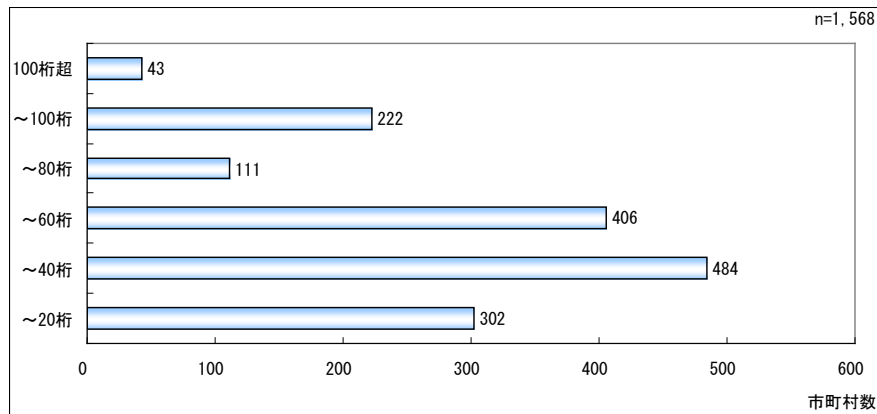


図 既存住基システムの氏名の最大桁数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
~20桁	302	19.3%
~40桁	484	30.9%
~60桁	406	25.9%
~80桁	111	7.1%
~100桁	222	14.2%
100桁超	43	2.7%
全体	1,568	100.0%

【問 8】 国民健康保険、印鑑登録等の他業務（関連システム）への日本人の情報連携はどのように行っていますか。

1. 宛名システム経由で連携
2. 国保等システムに直接入力
3. 住基システムが国保等システムと直接連携
4. その他

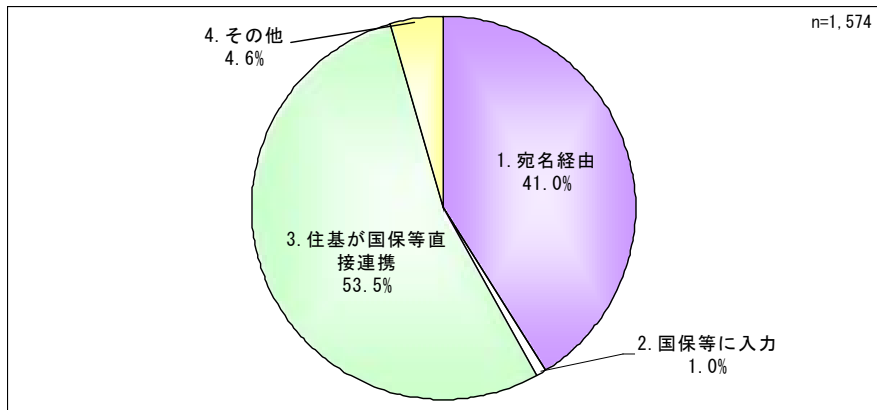


図 既存住基システムの関連システムへの日本人情報の連携方法

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 宛名経由	645	41.0%
2. 国保等に入力	15	1.0%
3. 住基が国保等直接連携	842	53.5%
4. その他	72	4.6%
全体	1,574	100.0%

【問9】 既存住基システムの文字コードは何ですか。

1. Shift JIS
2. Unicode
3. ベンダコード (JIPS、JEF、KEIS 等)
4. その他

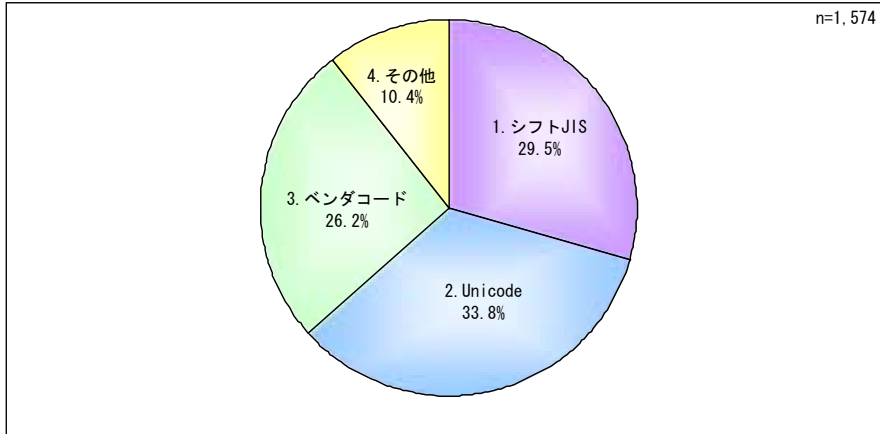


図 既存住基システムの文字コード

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. シフト JIS	465	29.5%
2. Unicode	532	33.8%
3. ベンダコード	413	26.2%
4. その他	164	10.4%
全体	1,574	100.0%

【問10】 既存住基システムでの外字の管理はどのように行っていますか。

1. 標準文字コードのみで、外字の管理は特にしていない
2. ベンダコードで対応
3. イメージデータとして管理し、文字コードの空き領域と紐付けた管理
4. その他

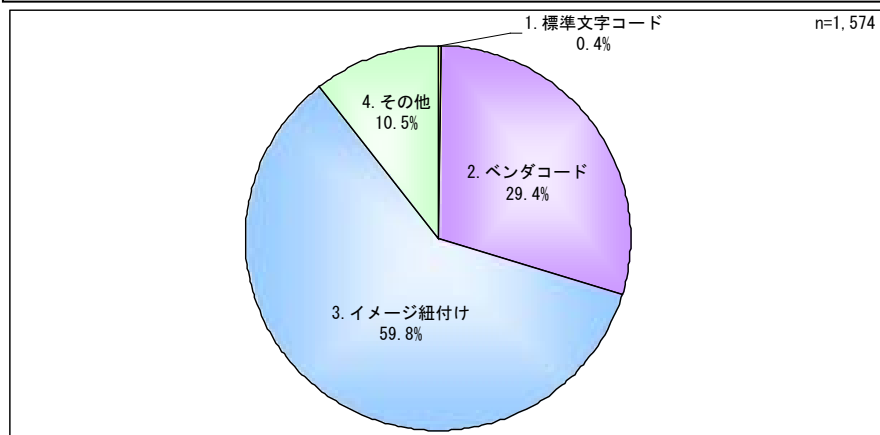


図 既存住基システムの外字の管理

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 標準文字コード	6	0.4%
2. ベンダコード	462	29.4%
3. イメージ紐付け	941	59.8%
4. その他	165	10.5%
全体	1,574	100.0%

【問 11】 既存住基システムで簡体字・中国漢字は入力可能ですか。

- 1. 可能
- 2. 不可

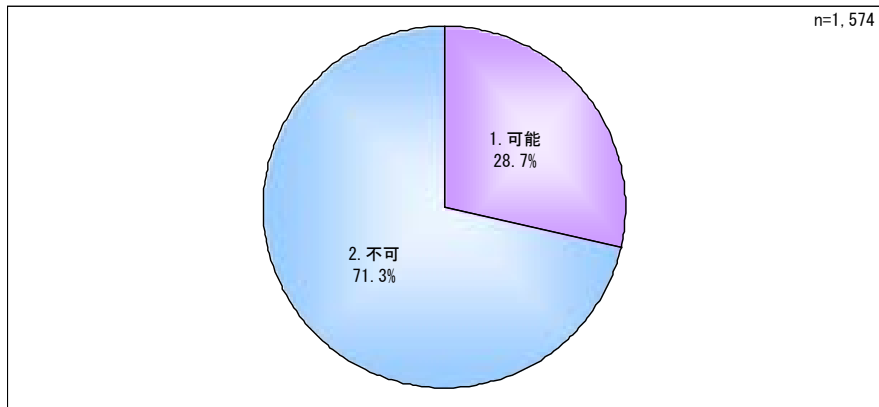


図 既存住基システムでの簡体字・中国漢字の入力

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 可能	452	28.7%
2. 不可	1,122	71.3%
全体	1,574	100.0%

【問 12】 【初期導入に係る経費】

既存住基システムの初期導入に係る経費はおよそどの程度ですか。(単位：千円。税込み。)

※初期導入に係る経費には以下を含む。

- ・ ハードウェア購入費、アプリケーション購入費 (又はそれに相当するリース料)
- ・ ネットワーク設備費
- ・ アプリケーション開発費 (委託開発の場合)
- ・ データ移行費、研修費、設置・調整費
- ・ その他初期設計開発に係る一時的な経費

※ASP、SaaSを利用したシステムである場合、は初期導入に係る経費の回答は不要。

※ (初期導入に係る経費、運用・保守経費についての共通説明事項)

複数のシステムで一括契約している場合は、各市町村の実情に応じて経費を案分した相当額を回答してください。

(例：既存住基システム、外国人登録向けアプリケーション、国民健康保険業務システムが共通基盤上で稼働しており、共通基盤に係る経費について一括契約している場合。)

共通基盤について、1億円で一括契約、各システムの共通基盤以外の経費が住基システム 5千万円、外国人登録向けアプリケーション 2千万円、国民健康保険業務システム 3千万円である場合。各システムの共通基盤以外の経費の相対比率は5:2:3あるので、その比率で共通基盤の契約額を案分し、住基システム 1億円、外国人登録向けアプリケーション 4千万円、国民健康保険業務システム 6千万円とする。)

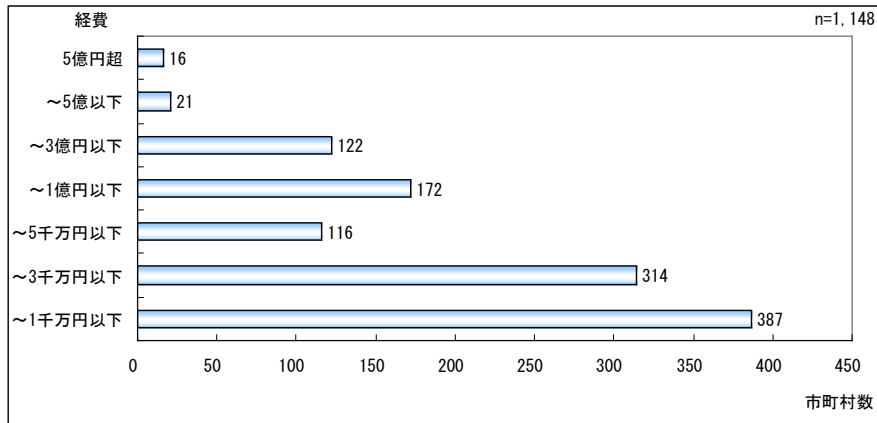


図 既存住基システムの初期導入経費

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
~1千万円以下	387	33.7%
~3千万円以下	314	27.4%
~5千万円以下	116	10.1%
~1億円以下	172	15.0%
~3億円以下	122	10.6%
~5億以下	21	1.8%
5億円超	16	1.4%
全体	1,148	100.0%

【問 13】 既存住基システムの昨年度の運用・保守に係る予算執行額はおよそどの程度ですか。(単位：千円。税込み。)

※保守・運用経費には以下を含む。

- ・ ハードウェアリース料、アプリケーションリース料
- ・ ハードウェア等に係る施設使用料（市町村所有の場合を除く）
- ・ ハードウェア保守経費、アプリケーション保守経費
- ・ ASP、SaaS 利用料（ASP・SaaS 共同利用の場合、共同利用に係る負担金）
- ・ 通信回線使用料（当該情報システム以外で共用されていない場合）
- ・ 消耗品費（用紙、インクリボン、記録媒体など）
- ・ 運用・保守に係る人件費（市町村職員の人件費を除く）・委託費

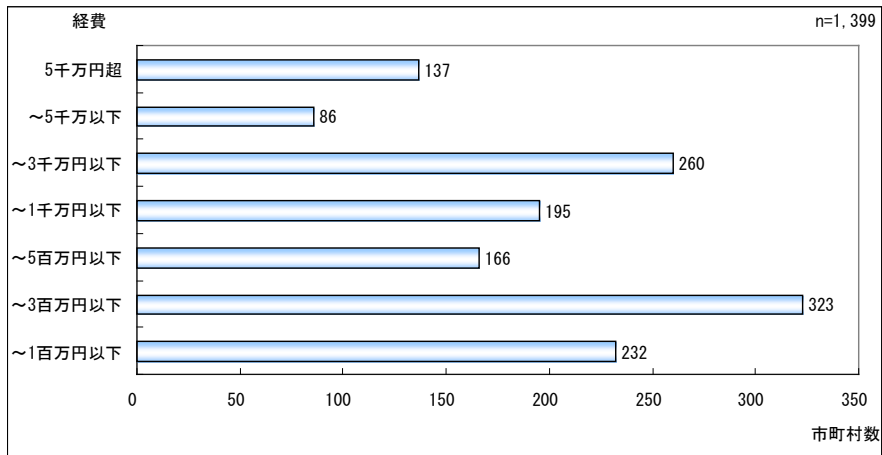


図 既存住基システムの運用・保守経費

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
～1百万円以下	232	16.6%
～3百万円以下	323	23.1%
～5百万円以下	166	11.9%
～1千万円以下	195	13.9%
～3千万円以下	260	18.6%
～5千万以下	86	6.1%
5千万円超	137	9.8%
全体	1,399	100.0%

【問 14】 外国人登録システムはありますか。

※外国人登録原票に記載される事項を記録し、外登法に基づく事務処理を行う市町村のシステム（外国人登録向け専用アプリケーションを含む。外国人登録証明書の調製依頼のため、法務省入国管理局から配備された外国人登録記録入力装置は含まない。）を指す。

※表計算ソフトなどの汎用ソフトによる管理は除く。

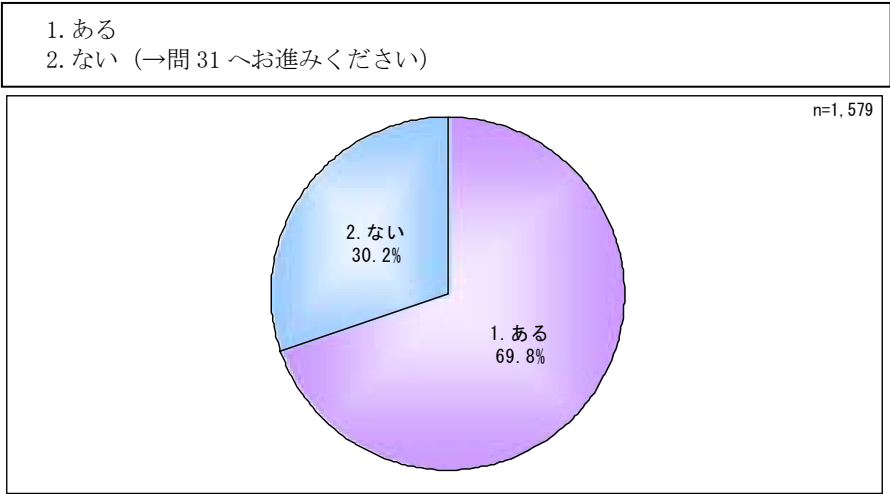


図 外国人登録システムの有無

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. ある	1,102	69.8%
2. ない	477	30.2%
全体	1,579	100.0%

【問 15】 （外国人登録システムが「ある」場合）

外国人登録システムのハードウェアを次の中から選択してください。

- | |
|--|
| 1. 汎用機
2. オフコン
3. オープン系サーバ（UNIX、IA サーバ）
4. スタンドアロン（1～3 に該当せず、コンピュータを他のコンピュータと接続せずに単体で動作させているもの） |
|--|

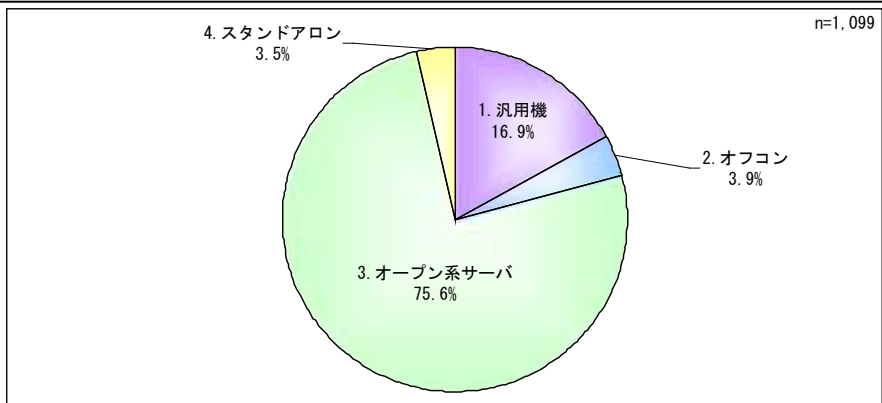


図 外国人登録システムのハードウェア

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. 汎用機	186	16.9%
2. オフコン	43	3.9%
3. オープン系サーバ	831	75.6%
4. スタンドアロン	39	3.5%
全体	1,099	100.0%

- 【問 16】 (外国人登録システムが「ある」場合)
外国人登録システムの導入された年月はいつですか。西暦でお答えください。
※システム更改された場合は、更改された年月

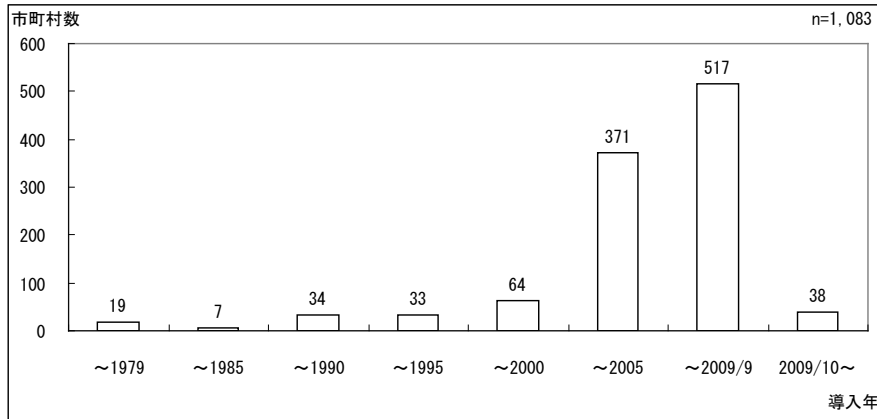


図 外国人登録システムの導入年

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
~1979	19	1.8%
~1985	7	0.6%
~1990	34	3.1%
~1995	33	3.0%
~2000	64	5.9%
~2005	371	34.3%
~2009/9	517	47.7%
2009/10~	38	3.5%
全体	1,083	100.0%

- 【問 17】 (外国人登録システムが「ある」場合)
(今回の法制度改正判明前の前提でお答えください。)
外国人登録システムのライフサイクルとして何年を想定されていましたか。

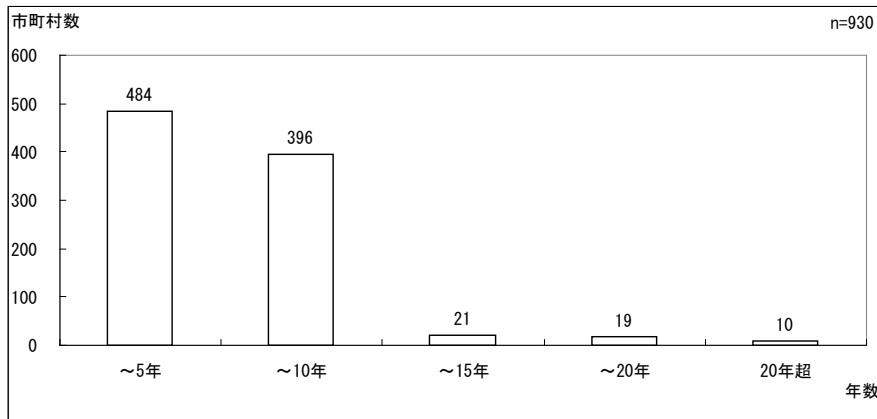


図 外国人登録システムのライフサイクル

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
~5年	484	52.0%
~10年	396	42.6%
~15年	21	2.3%
~20年	19	2.0%
20年超	10	1.1%
全体	930	100.0%

【問 18】 (外国人登録システムが「ある」場合)【初期導入に係る経費】

外国人登録システムの初期導入に係る経費はおよそどの程度ですか。(単位：千円。税込み。)

※ASP、SaaS を利用したシステムである場合、は初期導入に係る経費の回答は不要。

※初期導入に係る経費には以下を含む・ ハードウェア購入費、アプリケーション購入費 (又はそれに相当するリース料)

- ・ ネットワーク設備費
- ・ アプリケーション開発費 (委託開発の場合)
- ・ データ移行費、研修費、設置・調整費
- ・ その他初期設計開発に係る一時的な経費

※ (初期導入に係る経費、運用・保守経費についての共通説明事項) 複数のシステムで一括契約している場合は、各市町村の実情に応じて経費を案分した相当額を回答してください。

(例：既存住基システム、外国人登録システム、国民健康保険業務システムが共通基盤上で稼働しており、共通基盤に係る経費について一括契約している場合。

共通基盤について、1 億円で一括契約、各システムの共通基盤以外の経費が住基システム 5 千万円、外国人登録システム 2 千万円、国民健康保険業務システム 3 千万円である場合。各システムの共通基盤以外の経費の相対比率は 5 : 2 : 3 あるので、その比率で共通基盤の契約額を案分し、住基システム 1 億円、外国人登録システム 4 千万円、国民健康保険業務システム 6 千万円とする。)

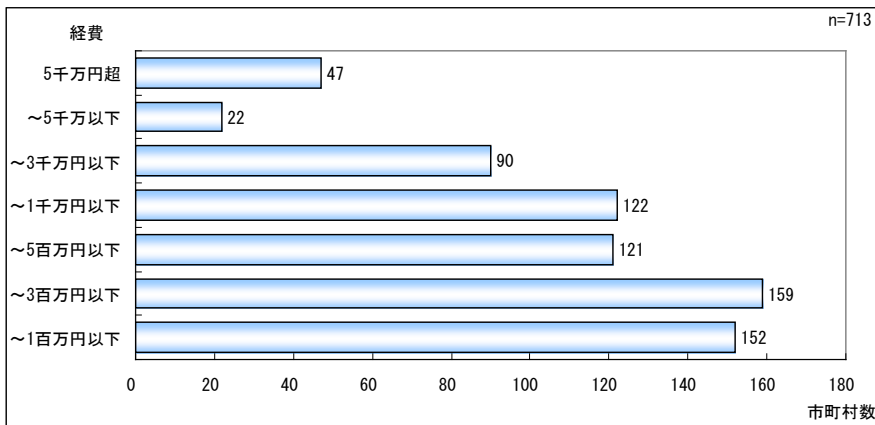


図 外国人登録システムの初期導入経費

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
~1 百万円以下	152	21.3%
~3 百万円以下	159	22.3%
~5 百万円以下	121	17.0%
~1 千万円以下	122	17.1%
~3 千万円以下	90	12.6%
~5 千万以下	22	3.1%
5 千万円超	47	6.6%
全体	713	100.0%

【問 19】 (外国人登録システムが「ある」場合)

外国人登録システムの昨年度の運用・保守に係る予算執行額はおよそどの程度ですか。(単位:千円。税込み。)

※保守・運用経費には以下を含む。

- ・ ハードウェアリース料、アプリケーションリース料
- ・ ハードウェア等に係る施設使用料(市町村所有の場合を除く)
- ・ ハードウェア保守経費、アプリケーション保守経費
- ・ ASP、SaaS 利用料(ASP・SaaS 共同利用の場合、共同利用に係る負担金)
- ・ 通信回線使用料(当該情報システム以外で共用されていない場合)
- ・ 消耗品費(用紙、インクリボン、記録媒体など)
- ・ 運用・保守に係る人件費(市町村職員の人件費を除く)・委託費

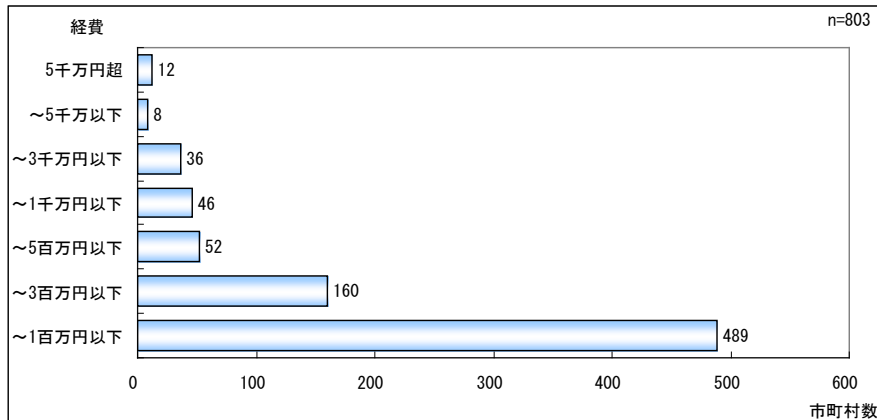


図 外国人登録システムの運用・保守経費

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
~1百万円以下	489	60.9%
~3百万円以下	160	19.9%
~5百万円以下	52	6.5%
~1千万円以下	46	5.7%
~3千万円以下	36	4.5%
~5千万以下	8	1.0%
5千万円超	12	1.5%
全体	803	100.0%

【問 20】 (外国人登録システムが「ある」場合)
本名カナの最大桁数は何桁ですか。

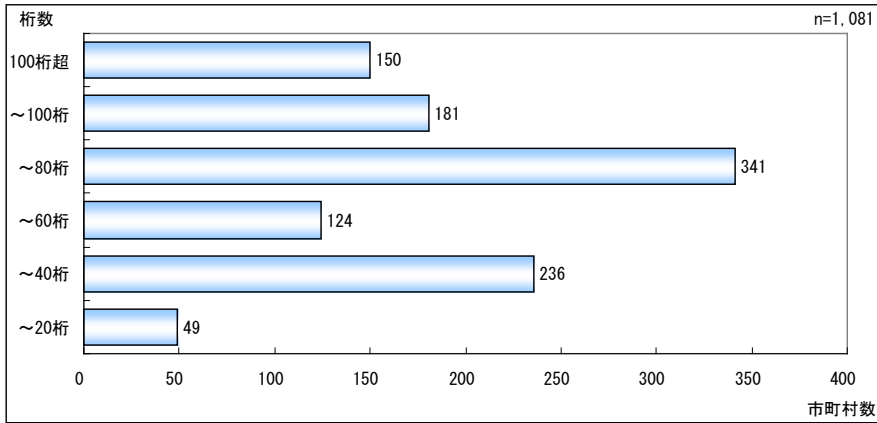


図 外国人登録システムの本名カナの最大桁数

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
~20 桁	49	4.5%
~40 桁	236	21.8%
~60 桁	124	11.5%
~80 桁	341	31.5%
~100 桁	181	16.7%
100 桁超	150	13.9%
全体	1,081	100.0%

【問 21】 (外国人登録システムが「ある」場合)
併記名の最大桁数は何桁ですか。

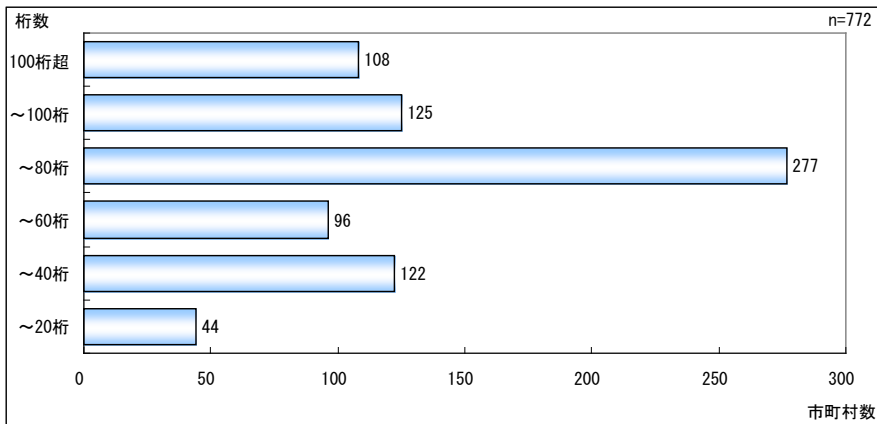


図 外国人登録システムの併記名の最大桁数

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
~20 桁	44	5.7%
~40 桁	122	15.8%
~60 桁	96	12.4%
~80 桁	277	35.8%
~100 桁	125	16.2%
100 桁超	109	14.1%
全体	773	100.0%

【問 22】 (外国人登録システムが「ある」場合)
通称名の最大桁数は何桁ですか。

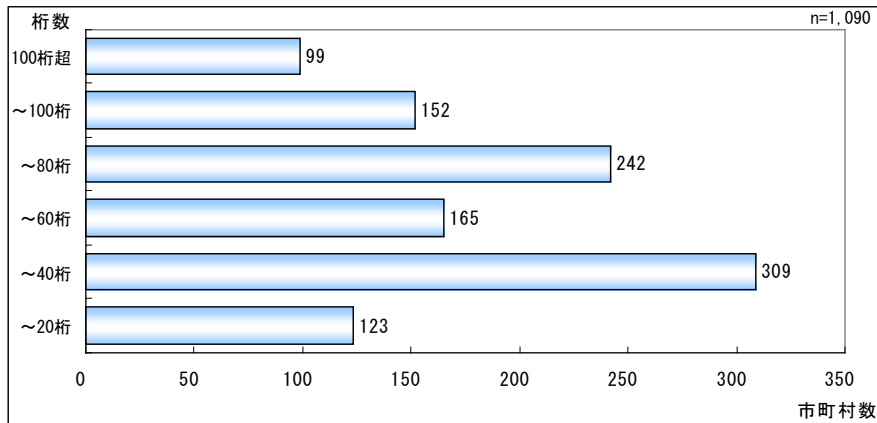


図 外国人登録システムの通称名の最大桁数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
~20桁	123	11.3%
~40桁	309	28.3%
~60桁	165	15.1%
~80桁	242	22.2%
~100桁	152	13.9%
100桁超	99	9.1%
全体	1,090	100.0%

【問 23】 (外国人登録システムが「ある」場合)

外国人登録システムの個人識別番号、世帯識別番号について、既存住基システムの日本人の個人識別番号と世帯番号と重複しないような番号体系になっていますか。
(例：番号の○桁目が○だと外国人と判別など)

1. されている
2. されていない

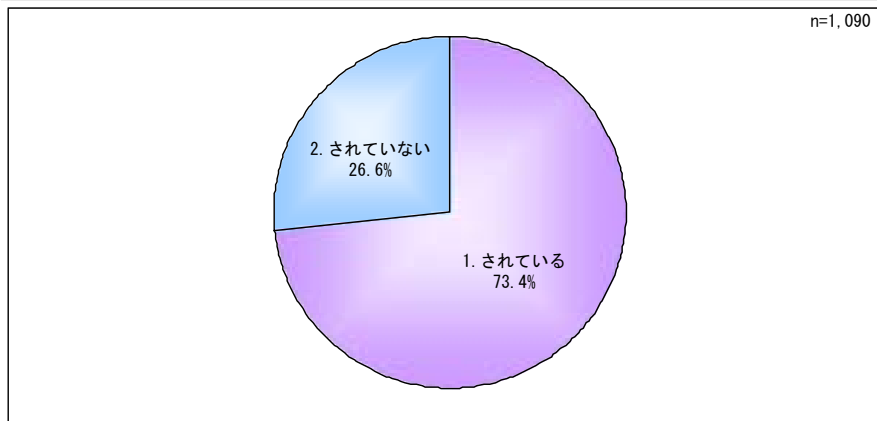


図 外国人登録と既存住基で個人識別番号と世帯識別番号が重複しない番号体系にされているか

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. されている	800	73.4%
2. されていない	290	26.6%
全体	1,090	100.0%

【問 24】 (外国人登録システムが「ある」場合)

複数国籍世帯が出来たときにどのように関連付けを行っていますか。

1. 複数国籍世帯管理用の世帯識別番号を新たに付番する
2. 既存の住基システムの世帯識別番号を利用する
3. 既存の外国人登録システムの世帯識別番号を利用する
4. その他

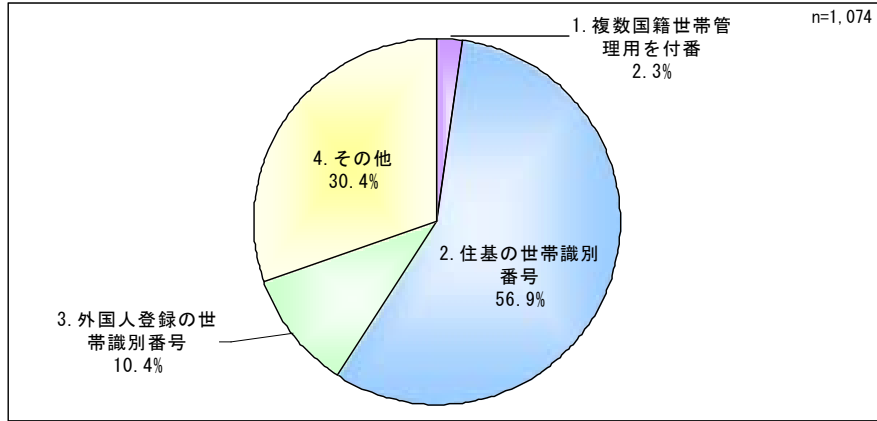


図 複数国籍世帯ができた時の外国人登録システムでの関連付け方法

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 複数国籍世帯管理用を付番	25	2.3%
2. 住基の世帯識別番号	611	56.9%
3. 外国人登録の世帯識別番号	112	10.4%
4. その他	326	30.4%
全体	1,074	100.0%

【問 25】 (外国人登録システムが「ある」場合)

国民健康保険、印鑑登録等の他業務（関連システム）への外国人の情報連携はどのように行っていますか。

1. 宛名システム経由で連携
2. 国保等システムに直接入力
3. 外国人登録システムが国保等システムと直接連携
4. その他

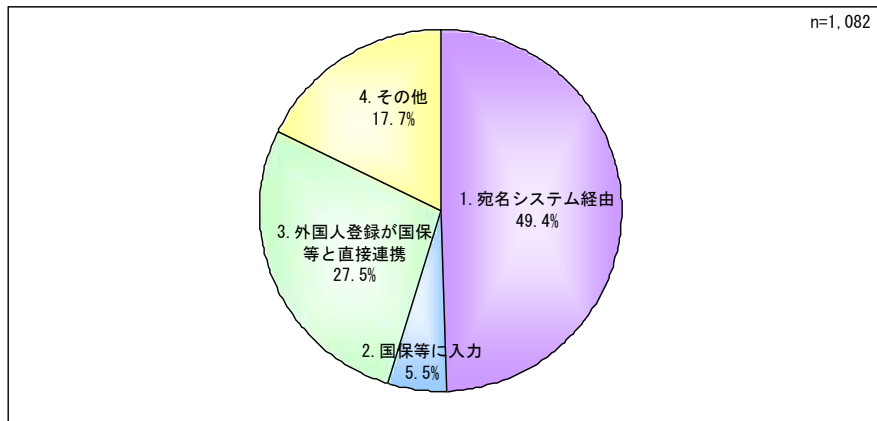


図 外国人登録システムの関連システムへの外国人情報の連携方法

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 宛名システム経由	534	49.4%
2. 国保等に入力	59	5.5%
3. 外国人登録が国保等と直接連携	298	27.5%
4. その他	191	17.7%
全体	1,082	100.0%

【問 26】 (外国人登録システムが「ある」場合)
他業務システム連携で突合するための情報(宛名情報)として、何のデータを使っていますか。

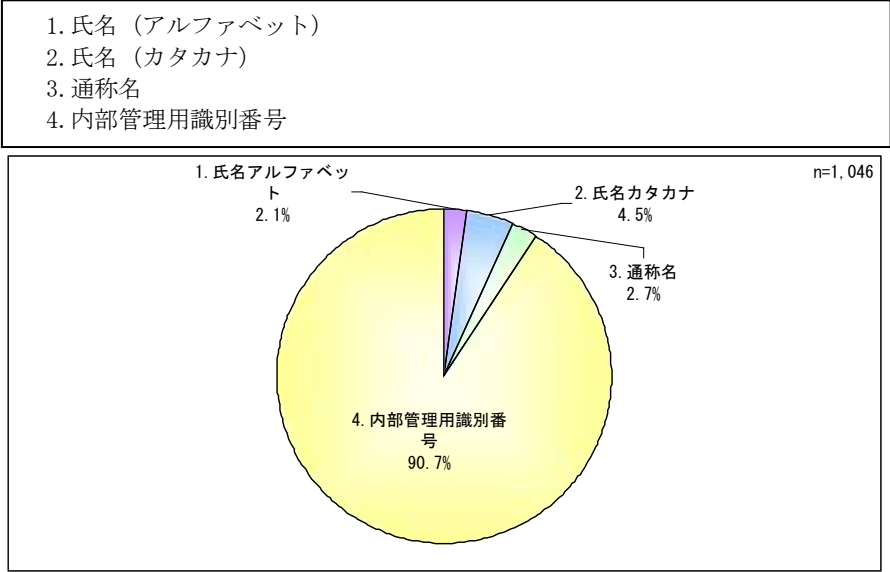


図 外国人登録システムと関連システムで突合するための情報

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
1. 氏名アルファベット	22	2.1%
2. 氏名カタカナ	47	4.5%
3. 通称名	28	2.7%
4. 内部管理用識別番号	949	90.7%
全体	1,046	100.0%

【問 27】 (外国人登録システムが「ある」場合)
問 26 で氏名又は通称名(1~3)を選択した場合、他業務システム連携で突合するための氏名又は通称名の桁数は何桁ですか。

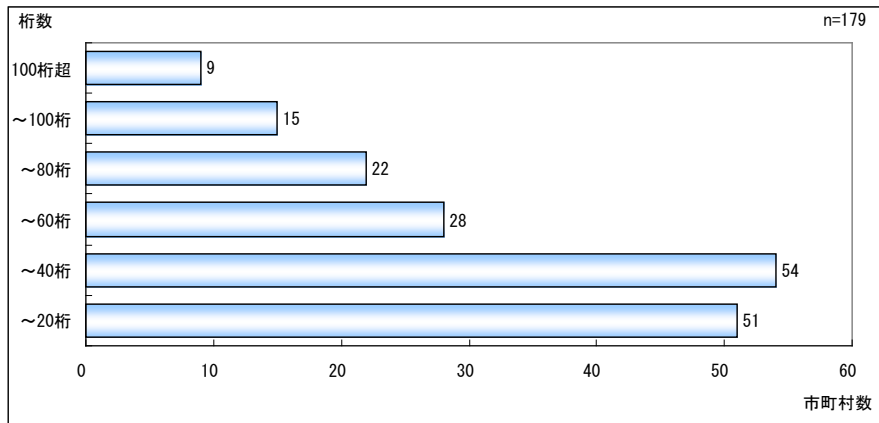


図 外国人登録システムと関連システムで突合するための情報の最大桁数

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
~20桁	51	28.5%
~40桁	54	30.2%
~60桁	28	15.6%
~80桁	22	12.3%
~100桁	15	8.4%
100桁超	9	5.0%
全体	179	100.0%

【問 28】 (外国人登録システムが「ある」場合)
外国人登録システム)の文字コードは何ですか。

1. Shift JIS
2. Unicode
3. ベンダコード (JIPS、JEF、KEIS 等)
4. その他

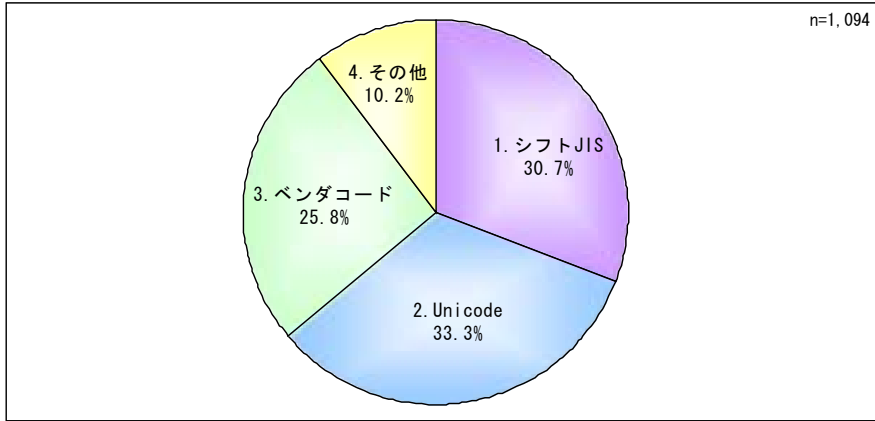


図 外国人登録システムの文字コード

選択項目	件数(n:実数)	構成比 (%)
1. シフト JIS	336	30.7%
2. Unicode	364	33.3%
3. ベンダコード	282	25.8%
4. その他	112	10.2%
全体	1,094	100.0%

【問 29】 (外国人登録システムが「ある」場合)
外国人登録システムでの外字の管理はどのように行っていますか。

1. 標準文字コードのみで、外字の管理は特にしていない
2. ベンダコードで対応
3. イメージデータとして管理し、文字コードの空き領域と紐付けた管理
4. その他

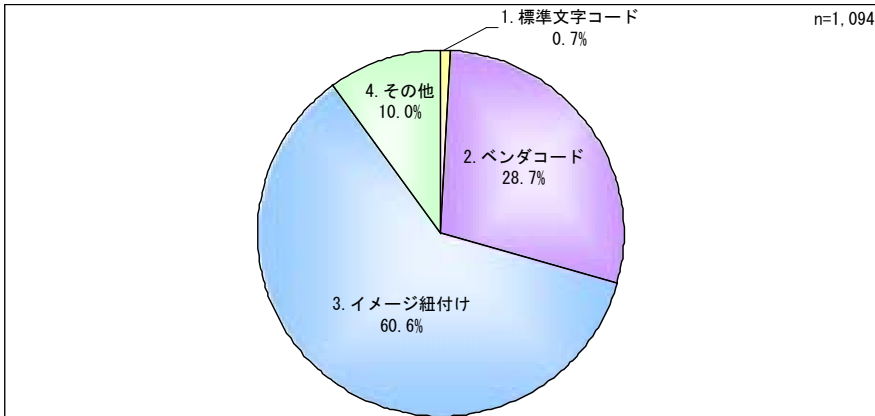


図 外国人登録システムの外字の管理

選択項目	件数(n:実数)	構成比 (%)
1. 標準文字コード	8	0.7%
2. ベンダコード	314	28.7%
3. イメージ紐付け	663	60.6%
4. その他	109	10.0%
全体	1,094	100.0%

【問 30】 (外国人登録システムが「ある」場合)
外国人登録システムで簡体字・中国漢字は入力可能ですか。

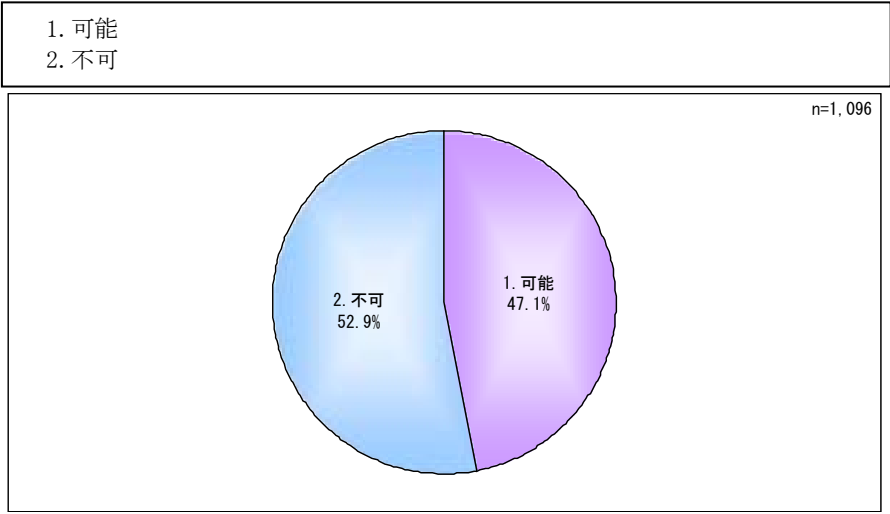


図 外国人登録システムでの簡体字・中国漢字の入力

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. 可能	516	47.1%
2. 不可	580	52.9%
全体	1,096	100.0%

【問 31】 (外国人登録システムが「ない」場合)
国民健康保険、印鑑登録等の他業務 (関連システム) への外国人の情報連携はどのように行っていますか。

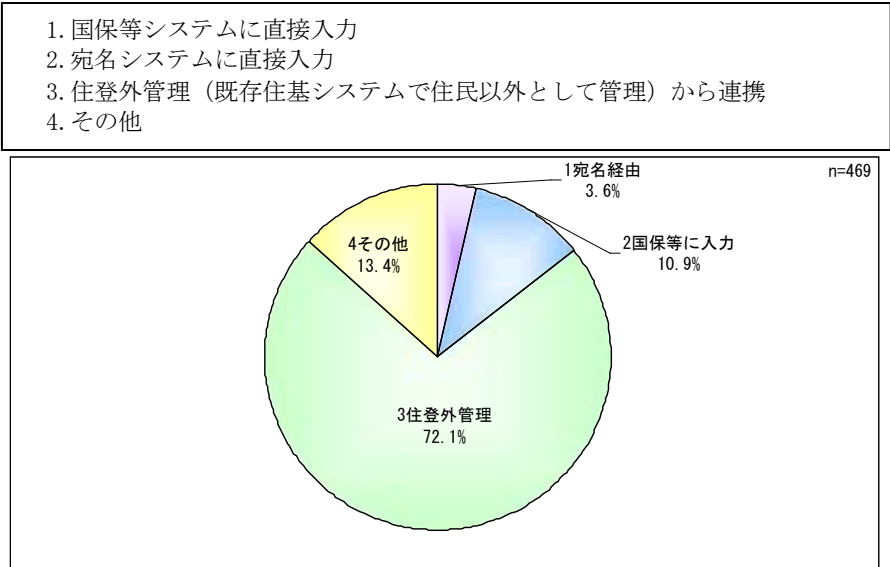


図 (外国人登録システムが「ない」場合) 関連システムへの外国人情報の連携方法

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1 宛名経由	17	3.6%
2 国保等に入力	51	10.9%
3 住登外管理	338	72.1%
4 その他	63	13.4%
全体	469	100.0%

- 【問 32】 (外国人登録システムが「ない」場合)
 既存住基システムで、個人識別番号に外国人の識別子がありますか。
 (例：番号の○桁目が○だと外国人と判別など)

1. 有
 2. 無

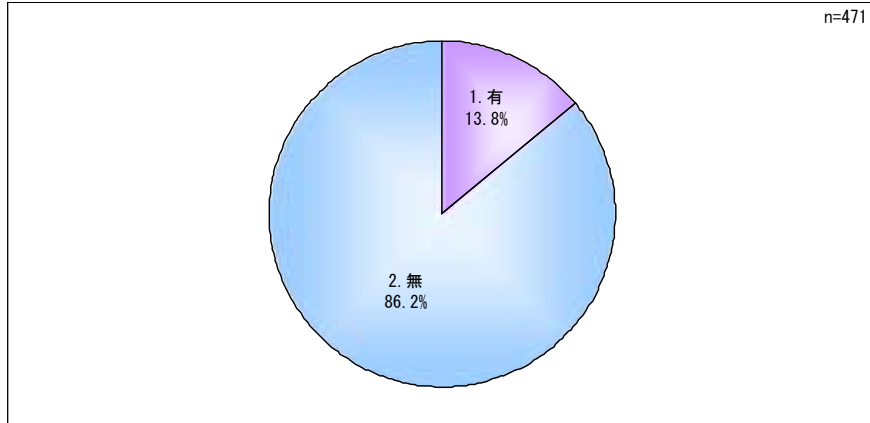


図 (外国人登録システムが「ない」場合) 個人識別番号に含む外国人識別子の有無

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. 有	65	13.8%
2. 無	406	86.2%
全体	471	100.0%

- 【問 33】 (外国人登録システムが「ない」場合)
 既存住基システムで、世帯識別番号に外国人の識別子がありますか。
 (例：番号の○桁目が○だと外国人と判別など)

1. 有
 2. 無

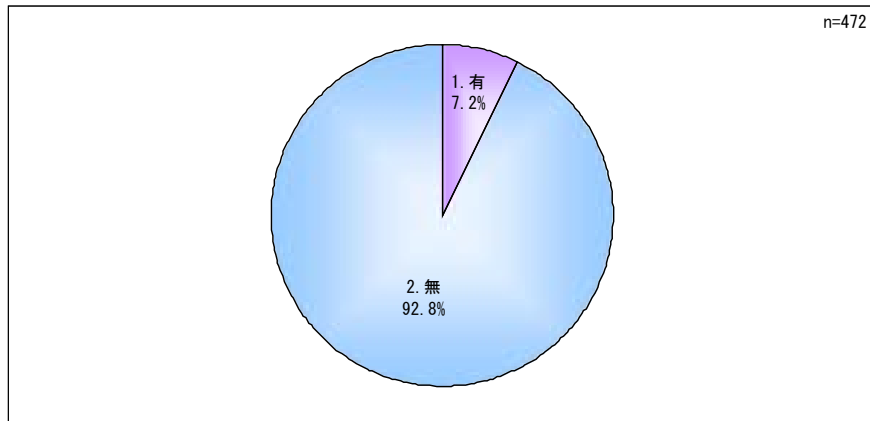


図 (外国人登録システムが「ない」場合) 世帯識別番号に含む外国人識別子の有無

選択項目	件数 (n:実数)	構成比 (%)
1. 有	34	7.2%
2. 無	438	92.8%
全体	472	100.0%

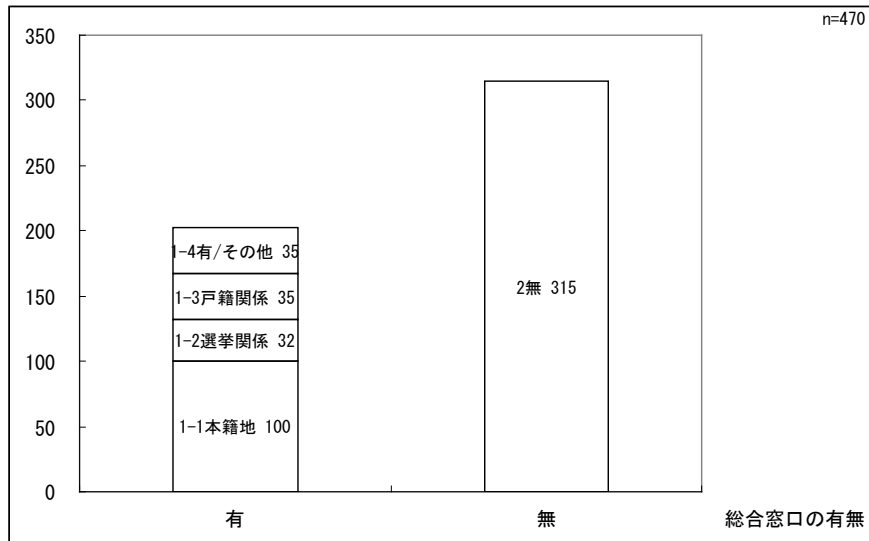
【問 34】 (外国人登録システムが「ない」場合)

住登外管理で外国人住民を管理している場合、日本人住民の場合と利用用途を変えているデータ項目はありますか。(複数選択可)

(例：日本人住民の場合「本籍地」を入力するデータ項目に、外国人住民については外国人住民の「本名」を入力して利用しているなど)

- 1-1. 有 本籍地のデータ項目
- 1-2. 有 選挙関係のデータ項目
- 1-3. 有 戸籍関係のデータ項目
- 1-4. 有 その他
- 2. 無

図 日本人住民の場合と利用目的を変えているデータ項目の有無



選択項目	件数(n:実数)
1-1 本籍地	100
1-2 選挙関係	32
1-3 戸籍関係	35
1-4 有/その他	35
2 無	315
合計	470

※ 全体は回答した市町村の数を表す。

(3) 外国人登録担当課に対するアンケート結果

【問 1】 貴団体の外国人登録者数（2008年12月31日現在）を入力してください。

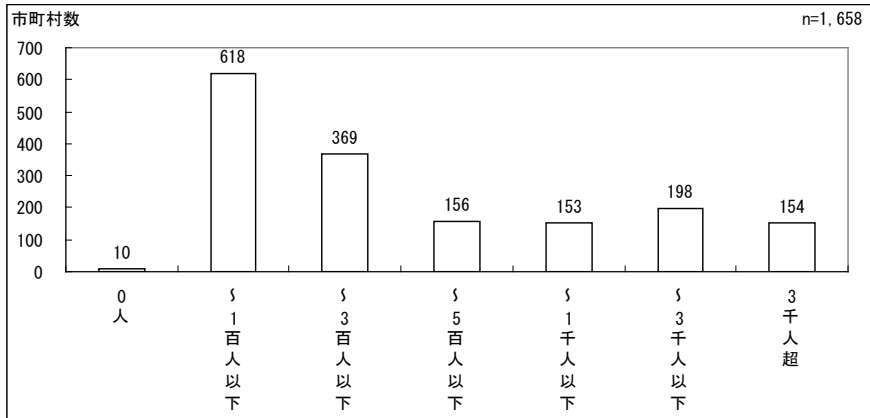


図 外国人登録者数（平成20年12月31日時点）

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0人	10	0.6%
~1百人以下	618	37.3%
~3百人以下	369	22.3%
~5百人以下	156	9.4%
~1千人以下	153	9.2%
~3千人以下	198	11.9%
3千人超	154	9.3%
合計	1,658	100.0%

【問 2】 本庁（政令市においては、区役所の本庁）以外の支所・出張所等（職員（非正規職員含む）が配置されている窓口拠点で、駅前サービスセンターを含む。）であって、外国人登録事務も行っている拠点数を入力してください。

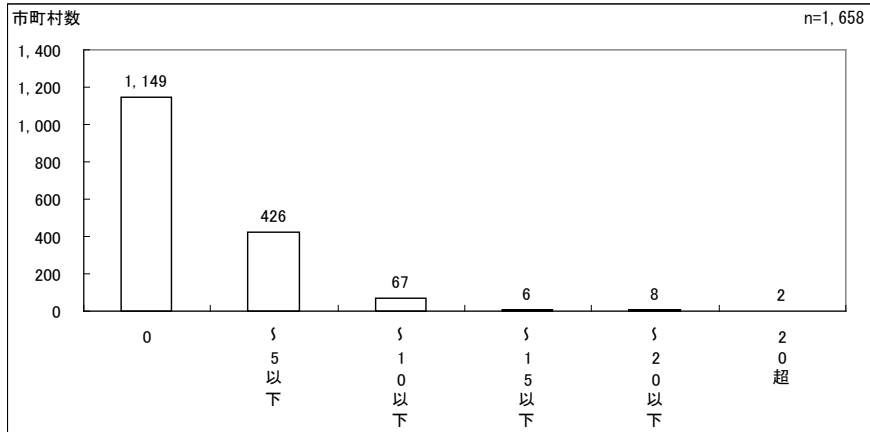


図 支所・出張所等で外国人登録事務を行っている拠点数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0	1,149	69.3%
~5以下	426	25.7%
~10以下	67	4.0%
~15以下	6	0.4%
~20以下	8	0.5%
20超	2	0.1%
合計	1,658	100.0%

- 【問3】 外国人登録事務に従事している正規職員数はおよそ何名ですか。
 ※常勤専任を1名として、他業務も併任で行っている職員の方については、従事割合により按分して換算してください。

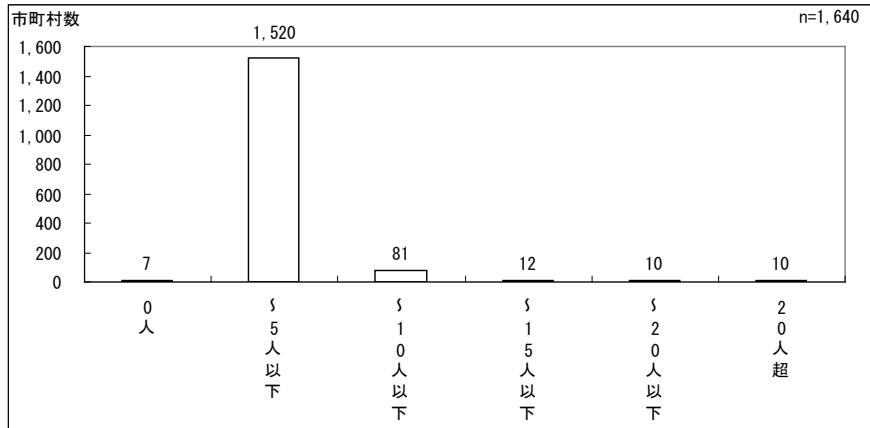


図 外国人登録事務に従事している正規職員数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0人	7	0.4%
~5人以下	1,520	92.7%
~10人以下	81	4.9%
~15人以下	12	0.7%
~20人以下	10	0.6%
20人超	10	0.6%
合計	1,640	100.0%

- 【問4】 外国人登録事務に従事している非正規職員数はおよそ何名ですか。
 ※非正規職員とは、正規職員以外の職員であって、臨時職員、嘱託職員、パートタイム職員、派遣労働者、窓口受付相談員などのことを言う（通訳を除く）。

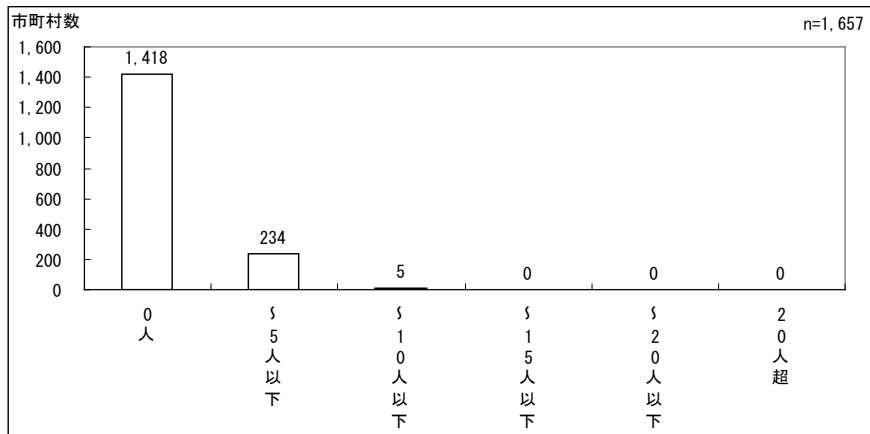


図 外国人登録事務に従事している非正規職員数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0人	1,418	85.6%
~5人以下	234	14.1%
~10人以下	5	0.3%
~15人以下	0	0.0%
~20人以下	0	0.0%
20人超	0	0.0%
合計	1,657	100.0%

【問 5】 本庁の通訳の配置人数を教えてください。

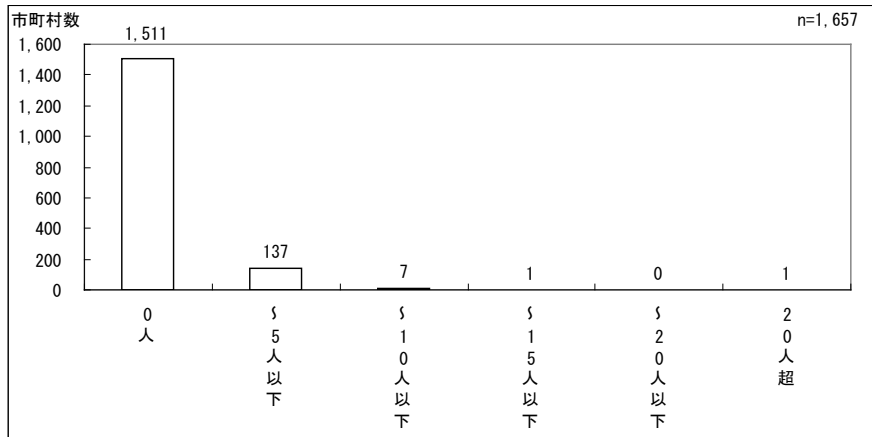


図 本庁の通訳人数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0人	1,511	91.2%
~5人以下	137	8.3%
~10人以下	7	0.4%
~15人以下	1	0.1%
~20人以下	0	0.0%
20人超	1	0.1%
合計	1,657	100.0%

【問 6】 支所・出張所等（職員（非正規職員含む）が配置されている窓口拠点で、駅前サービスセンターを含む。）での通訳の配置人数を教えてください。

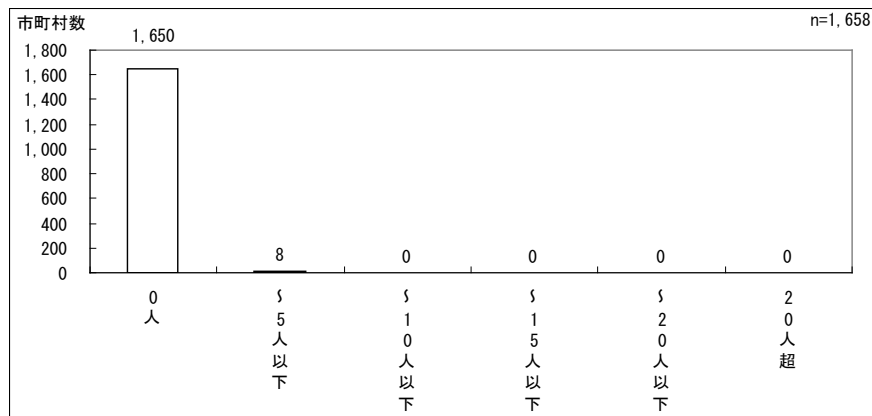


図 支所・出張所等の通訳人数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0人	1,650	99.5%
~5人以下	8	0.5%
~10人以下	0	0.0%
~15人以下	0	0.0%
~20人以下	0	0.0%
20人超	0	0.0%
合計	1,658	100.0%

【問 7】 法務省への外国人登録事務に係る通知（外国人登録原票の写票、変更登録報告書、閉鎖報告書等）の送付は、およそ何日に1回行っていますか。

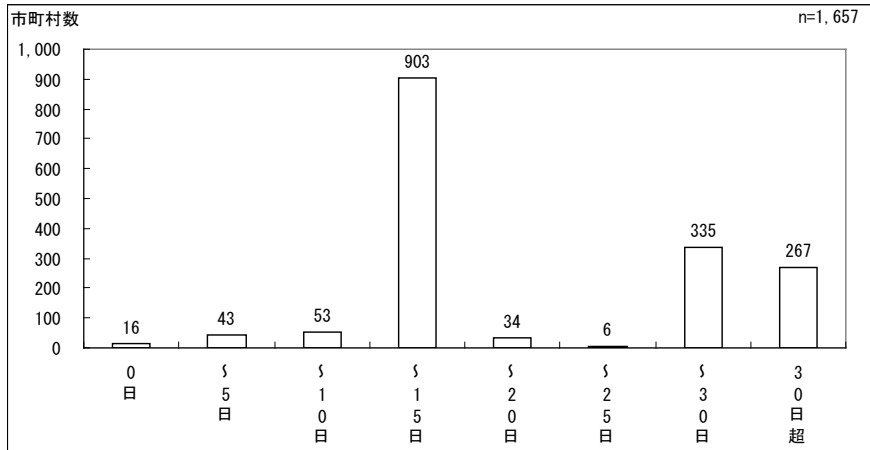


図 法務省への外国人登録事務に係る通知の間隔

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0日	16	1.0%
～5日	43	2.6%
～10日	53	3.2%
～15日	903	54.5%
～20日	34	2.1%
～25日	6	0.4%
～30日	335	20.2%
30日超	267	16.1%
合計	1,657	100.0%

【問 8】 転出先市町村への外国人登録原票の年間送付件数は何件ですか。

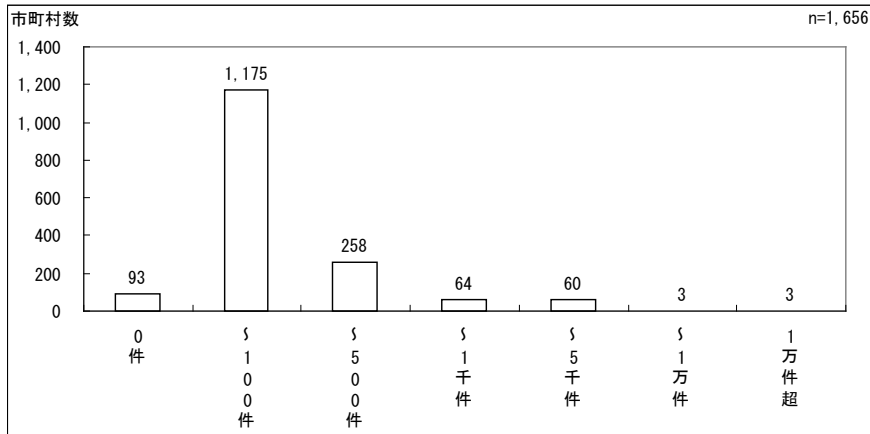


図 転出先への外国人登録原票の年間送付件数

選択項目	件数(n:実数)	構成比(%)
0件	93	5.6%
～100件	1,175	71.0%
～500件	258	15.6%
～1千件	64	3.9%
～5千件	60	3.6%
～1万件	3	0.2%
1万件超	3	0.2%
合計	1,656	100.0%